



## 令和4年度緊急消防援助隊 関東ブロック合同訓練に参加しました！

令和4年11月29日（火）・30日（水）の2日間、埼玉県において、「令和4年度緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練」が実施されました。

今年度の関東ブロック合同訓練は、埼玉県内4か所の会場で実施され、駿東伊豆消防本部からは、静岡県大隊（統合機動部隊）として、消火小隊1隊4人、救助小隊1隊5人、救急小隊1隊3人、後方支援小隊1隊5人、計4隊17人を派遣しました。

29日は、彩湖・道満グリーンパーク（戸田市）へ進出し、部隊運用訓練（橋梁倒壊事故救助訓練等）に参加しました。その後、しらこぼと水上公園（越谷市）へ移動し、宿営訓練を実施しました。

30日は、大門上池調節池広場（さいたま市）への部隊移動訓練を実施し、終了式（埼玉スタジアム2002）に参加しました。

今回の貴重な経験を踏まえ、南海トラフ地震や首都直下地震といった大規模災害に対応できるよう、今後も、訓練を重ねていきます。

### 緊急消防援助隊とは…？

緊急消防援助隊は、大規模・特殊災害発生時において、被災都道府県内での消防力では対処が困難な場合に、人命救助活動等を効果的かつ迅速に実施するための全国的な消防の応援制度です。

また、緊急消防援助隊の技術及び連携活動能力の向上を目的に、全国を6ブロックに区分し、毎年ブロックごとに訓練が実施されます。関東ブロックは、首都圏8都県、長野県及び静岡県で構成されており、10都県が輪番で訓練を開催します。



駿東伊豆(救助小隊)の活動



宿営訓練



部隊移動訓練